

アーカイブ管理

概念の概要

この記事はあなたの Omnicast で使用できるさまざまなアーカイブサービスとオプションの概要を説明します。これは、アーカイブ管理を理解するための優れた出発点です。

アーカイブ サービス

Omnicast でアーカイブサービス（またはアーカイバ）の 3 種類があります。すべてのアーカイバの共通の特徴は、彼らはすべて彼らが管理するビデオアーカイブのための個別責任があるということです。MPEG-4、MPEG-2 または MJPEG : ビデオ・アーカイブをデジタル 3 つのビデオ圧縮規格の一つに従って記録されます。各アーカイブサービスは、ユーザーがアーカイブプレイヤーからのクエリを発行したときに、それはすぐに所望のビデオシーケンスを返すことができますビデオアーカイブの独自のカタログを維持します。

アーカイバ (大文字の「A」を持つ) Archiver は Omnicast 中のメインアーカイブサービスです。これは、ビデオと通信することができる唯一のサービスです**ユニット**。Archiver は特定の発見とコマンドポートを介してユニットにコマンドおよび制御メッセージを送信します。ユニットにアーカイバによって送信される典型的なコマンドは次のとおりです。

- 発見コマンド (アクティブユニットを見つけます)
- ストリーミングビデオを開始/停止
- ビデオストリームのリダイレクトコマンド
- ビデオストリーミングの設定 (データフォーマット、ビデオ属性など)

Archiver は、ディスク上のライブビデオストリームを保存するために、ビデオアーカイブのオフラインセーフコピーを (バックアップを参照) を作成することも責任があります。セキュリティを強化するため、ユニットに送信されたすべてのコマンドは、ハッキングを防ぐために暗号化することができ、ビデオデータは (暗号化を参照) 改ざんを防止するために透かしを入れることができます。

アーカイブの負荷を共有するために、同じシステム上で必要な数だけアーカイバーが存在する場合があります。単一アーカイバが処理できるエンコーダの数は、マシンと所望のビデオの品質に依存します。アーカイバの最大数は、あなたの Omnicast ライセンスのアーカイバのディレクトリ・オプションの数によって制御されているシステム上で許可しました。

設定ツールを参照してください - [アーカイバ 204](#) ページの多くを学ぶために。

リストア アーカイバ 復元 Archiver はアーカイブプレイヤーのための完全な検索と再生能力にビデオアーカイブのオフラインコピーを復元するためにのみ使用され、アーカイブサービスの特殊なタイプです。このサービスを使用するには、復元アーカイバのディレクトリ・オプションの数は、あなたの Omnicast ライセンスでゼロよりも大きくなければなりません。

設定ツールを参照してください - [アーカイバを復元 390](#) ページ以上をご覧ください。

補助アーカイバ

補助 Archiver は補足的なアーカイブサービスです。アーカイバとは異なり、補助アーカイバは、いずれかの特定にバインドされていません。検出ポート。したがって、連合しているものも含め、システム内の任意のカメラをアーカイブする自由です。また、補助 Archiver は、通常のアーカイバが続くものとは異なるスケジュール上の異なるビデオストリームをアーカイブする選択肢を提供しています。

補助 Archiver は自分自身で操作することはできません。これは、ビデオのユニットと通信するためにアーカイバに依存しています。補助アーカイバは、2つの異なる目的があります。

- 選択したカメラの映像アーカイブのオフサイト (LAN 外) のコピーを作成します。
- 特定の使用のためのビデオアーカイブの異なるバージョン (異なる品質と異なる時間) を作成します。

このサービス、ディレクトリオプションを使用するには **補助アーカイバの数** あなたの Omnicast ライセンスでゼロよりも大きくなければなりません。

設定ツールを参照してください - [補助アーカイバ 223](#) ページ以上をご覧ください。

アーカイブオプション

バックアップ アーカイバと補助アーカイバの両方が作成したビデオアーカイブは、バックアップによって保護することができます。特別なライセンスオプションは、この機能を有効にする必要がありません。ただし、バックアップを利用するためにアーカイバを復元有効にする必要があります。見る [バックアップと復元 20](#) ページ。

暗号化

暗号化は、2つの異なるレベルで発生します。

- 1 ユニットにアーカイバによって送られたコマンドは、ハッカーから保護するために SSL (Secure Sockets Layer) プロトコルを使用して暗号化することができます。アーカイバオプションの SSL は、この機能を使用するためには、あなたの Omnicast ライセンスでオンにする必要があります。
- 2 アーカイブされたビデオデータ 改ざんから保護するために透かしを入れることができます。この機能は、両方のアーカイバと補助アーカイバによってサポートされています。見る [アーカイバセキュリティ 16](#) ページ。

スタンバイアーカイバ

アーカイバは、互いのフェイルオーバー Directory のオプションがある場合であるように構成することができます [スタンバイアーカイバ](#) あなたの Omnicast ライセンスで有効になっています。見る [アーカイバの可用性 17](#) ページ。

余剰アーカイブ

偶発的なデータ消失を防ぐために、スタンバイアーカイバは、彼らがコマンド&コントロールの主な役割を想定していない冗長アーカイバのオプションの役割を与えることができます。見る [アーカイバの可用性 17](#) ページ。

アーカイブストレージ管理

かかわらず使用するアーカイブサービスの種類、それらはすべてのビデオアーカイブの同じ量で同じストレージ要件を持っています。この記事では、あなたのアーカイブストレージ要件を評価する方法を教えており、ストレージ構成や監視のために、このユーザーガイドの適切なセクションにあなたを指示します。

ストレージ評価

アーカイブ映像に必要なストレージ・スペースの量は、以下の要因に影響されます。

1 アーカイブが必要なカメラの数

アーカイブは、カメラがアーカイブスケジュールの一部である場合にのみカメラで有効になっています。

アーカイブスケジュールを作成する方法については、ご覧ください [アーカイブスケジュールカメラ](#)を参照して、アーカイブのスケジュールにカメラを登録する方法については、ページ 220 の [録音](#) 248 ページ。

2 あなたがオンラインアーカイブを維持するために必要な日数

Archiver は新しいビデオアーカイブのためのストレージスペースを解放するために 2 つのメソッドを使用しています。第一の方法は、ディスクの空き容量が不足したときに、最も古い動画ファイルを削除することです。すべてのカメラからの映像アーカイブは同様に重要であり、あなたは、できるだけ多くのビデオを保持したい場合（この方法は、ディスク使用量を最大化する）場合、これは最も簡単な方法です。

第二の方法は、カメラごとにアーカイブがオンラインを維持する必要がある日数を指定することです。アーカイブは時代遅れになると、自動的にディスクの空き容量が不足していない場合でも、削除されます。この方法は、あなたが長く、重要なビデオアーカイブを維持することができます。

各カメラにアーカイブの保存期間を設定する方法については、設定ツールを参照してください

- [アーカイバ](#) - [アーカイブ](#) 205 ページ。

Archiver はまた、それが原因である前に、すべてのビデオアーカイブを削除しないように指示することができます。アーカイバは、これまでのディスク容量が不足した場合は、この場合には、アーカイブが停止します。

[アーカイバ](#) - このオプションを設定する方法を学習するには、サーバ管理を参照してください - [一般的なアーカイブオプション](#) 90 ページ。

3 記録時間の割合

与えられたカメラの記録時間の割合は、選択されたアーカイブ・モードに依存します。アーカイブは、(1) 無効になっているので、あなたが (2) のみ動きレベルが所定の閾値以上であるときはいつでも (3) 自動的に実行、または (4) 連続的に行う、ユーザーの要求に対して実行、カメラを構成することができます。すべてのこれらのモードは、日と週の任意の日のいずれかの期間に適用することができます。

複数のアーカイブスケジュールにカメラを登録することが可能です。システムが矛盾するスケジュールの間の優先順位を選別する方法については、設定ツールを参照してください

- [スケジュール優先順位と紛争解決](#) 331 ページで。

動き検出しきい値を設定する方法については、カメラを参照してください - [モーション検知の設定](#) 252 ページ。

4 選択されたフレームレート

フレームレートが高いほど、より多くのストレージスペースは、記録が必要になります。録画フレームレートを設定する方法については、カメラを参照してください - [ビデオ品質](#) 238 ページ。

5 選択された画像の解像度

画像の解像度が高いほど、より多くのストレージスペースは、記録が必要になります。画像解像度は、効果の映像データのフォーマットによって決定されます。利用可能なビデオデータフォーマットの説明については、カメラを参照してください - [ビデオ画像の解像度](#) 272 ページ。

6 動きの予想される割合

MPEG-4 符号化方式は、連続したフレームの代わりに、一つ一つのフレームの全画像間の画像の変化のみを記憶することによってデータを圧縮します。したがって、動きの多くを含む動画は静止画動画よりも多くのストレージを必要とします。固定カメラ（またはカメラの動きの 30%未満を有する）と、（移動の 30%以上を有するまたはカメラ）PTZ カメラ：動き推定を簡略化するために、我々は 2 つのカメラのカテゴリを定義しています。

アーカイブの設定

ビデオアーカイブを保存するには、アーカイブサービスは、ビデオファイルを保存するためのアーカイブカタログやディスク容量を格納するためのデータベースを必要とします。これらの構成は、アーカイブサービスがインストールされているローカルマシン上で実行されます。アーカイバ - サーバ管理を参照してください - [アーカイブ 87 ページ](#)。

補助アーカイバのアーカイブ・ストレージ・スペースを構成する方法については、ご覧ください

[サーバ管理 - 補助アーカイバ - アーカイブ 135 ページ](#)。

ストレージ使用量の監視

推定値は、関係なく、それがどのように良い、推定残っていません。システムが作動していると、常に定期的にシステムの実際のストレージ消費量を確認することをお勧めします。

設定ツールは、アーカイバのそれぞれについて、実際のディスク使用状況に関する洞察力の統計を提供します。使用可能な統計は以下のとおりです。

- アーカイブのために選択された各ディスクの残りの利用可能なスペース。
- アーカイバによって制御されるすべてのカメラのための一日あたりの平均ディスク使用量。
- 1 台のカメラのための一日あたりの平均ディスク使用量。
- 左の推定残り記録時間。
- 現在のオンラインアーカイブスパン。

アーカイバ用のサンプル統計ページを表示するには、設定ツールに変わってください - アーカイバを

- [統計 206 ページ](#)。

各復元されたバックアップセットを使用しているどのくらいのスペースの詳細については、をご覧ください

[設定ツール - Archiver のリストア - バックアップ・セット 390 ページ](#)。

アーカイバセキュリティ

このセクションで会談 悪意のある攻撃から改ざんして、システムに対するあなたのビデオアーカイブの保護について。

へのアクセス システム

システムのセキュリティへの最初のステップは、物理的またはソフトウェアを通じて、不正なアクセスを防止するために、常にあります。すべての特権アカウントは正式にパスワードで保護されているとの Omnicast 機器がインストールされているコンピュータ室が簡単に誰もがアクセスできないことを確認してください。

これらの簡単なセキュリティ対策を超えて、の Omnicast も改ざんやハッキングのデータに対していくつかの余分な保護を提供します。

保護 に対して ハッキング

ハッキングに対する保護は、SSL (Secure Socket Layer) プロトコルを使用することによって達成されます。単位 (等 PTZ コントロール、ビデオストリームのリダイレクション) にアーカイバによって送信されたすべてのコマンドは、リモートカメラの制御を取ってからのハッカーを防ぐために暗号化することができます。Verint 社 延長 - - サーバ管理を参照してください。SSL の設定 129 ページ。

1 つの VSIP ポートによって特徴付けユニットの各グループは、異なる SSL パスワードで保護することができます。

保護 データ改ざん

改ざんに対する保護は、透かしによって達成されます。これは、電子透かし (デジタル署名) がその真正性を保証するために、記録された各ビデオフレームに追加されるプロセスです。誰もが、後のビデオ画像を、追加、削除、または修正することによって記録されたビデオシーケンスを変更するしようとした場合、署名は、もはやビデオが改ざんされたことを示し、従って、一致しないであろう。

アーカイバ - サーバ管理を参照して、セットアップ改ざんを防止するためにアーカイバをする方法を学びます
- セキュリティ 93 ページ。

ビデオファイルの信憑性を検証する方法については、の Omnicast アーカイブプレーヤーのユーザーガイドの検証ファイルを参照してください。

保護 サボタージュ に対すると 事故

システムのハードウェアおよびデータの破壊を伴うセキュリティ管理契約の他の態様、偶然またはテロ行為によってどちらか。Omnicast のは、このような事故に対するシステムの脆弱性を軽減するために提供することができるものについては、参照 [アーカイバの可用性 17 ページ](#)。

アーカイバの可用性

このセクションでは、ハードウェア障害またはメディアの損失が発生した場合には、ライブまたはアーカイブのどちらか、あなたの監視ビデオの最大の可用性を確保しなければならないさまざまなオプションについて説明します。

システムの可用性 問題

それはシステムの可用性になると、考慮すべき 3 つの側面があります。

- 1 サービスの中断に対する保護
- 2 データ損失に対する保護
- 3 アーカイバのイベントの監視

サービスの中断に対する保護

ユーザーがビデオ・アーカイブの完全な範囲にアクセスすることができるようになっている場合は、アーカイブサービス (アーカイバ、補助アーカイバとアーカイバの復元) は、すべて実行する必要があります。そして、最も重要なのは、ディレクトリサービスは、すべての回か動作します何で稼働している必要があります。

ディレクトリのフ ェイルオーバー コーディネ ーター

システムの可用性を確保するための最初のステップは、ディレクトリサービスの可用性を確保することです。Omnicast は、WAN 上の任意の場所に配置された複数のマシンがメインディレクトリマシンに障害が発生した場合にディレクトリサービスの責任を引き継ぐように設定することが可能な安全機構を提供しています。メインディレクトリマシンが復元されると、サービスは自動的にすべての構成データを失

うことなく、スイッチバックします。見るディレクタリのフェイルオーバーの設定 170 ページ。

スタンバイアーカイバ アーカイバサービスもフェイルオーバー・メカニズムによって保護することができます。システム内の各アーカイバサービスは、ユニットの複数のグループを監視するように構成することができます。システム内の各ユニットは、それがに報告することができますアーカイバのリストを有するように構成することができます。いずれかの時点で、唯一のアーカイバは、任意のユニットを担当しています。プライマリアーカイバが失敗した場合、その治療を受けているユニットは、自動的にこのように、サービスの継続性を確保し、残りの作業アーカイバによって処理することができます。

私たちは、これがどのように機能するかを説明するための例を考えてみましょう。私たちは3つのアーカイバと、次のように構成された12個の単位を持っていると仮定します。

単位	プライマリアーカ	二次アーカイバ	第三紀のアーカイバ
ユニット-	アーカイバ-A	アーカイバ-B	アーカイバ-C
ユニット-	アーカイバ-A	アーカイバ-B	アーカイバ-C
ユニット-	アーカイバ-A	アーカイバ-C	アーカイバ-B
ユニット-	アーカイバ-A	アーカイバ-C	アーカイバ-B
ユニット-	アーカイバ-B	アーカイバ-A	アーカイバ-C
ユニット-	アーカイバ-B	アーカイバ-A	アーカイバ-C
ユニット-	アーカイバ-B	アーカイバ-C	アーカイバ-A
ユニット-	アーカイバ-B	アーカイバ-C	アーカイバ-A
ユニット-	アーカイバ-C	アーカイバ-A	アーカイバ-B
ユニット-	アーカイバ-C	アーカイバ-A	アーカイバ-B
ユニット-	アーカイバ-C	アーカイバ-B	アーカイバ-A
ユニット-	アーカイバ-C	アーカイバ-B	アーカイバ-A

すべてが正常に動作している場合は、各アーカイバは、4台の世話をする（プライマリアーカイバを参照してください）。

アーカイバ-Aに障害が発生した場合は、アーカイバ-Aのケアの下に4つのユニットは、その二次アーカイバにフォールバックする必要があります。単位A3とA4は、アーカイバ-C（セカンダリアーカイバを参照）世話をしながらユニットA1とA2は、アーカイバ-Bによって世話をします。

アーカイバ-Bも失敗した場合、全体の負荷は、アーカイバ-Cが想定されます。アーカイバ-Cの代わりにアーカイバ-Bで失敗した場合、同じことが当てはまります。

アーカイバ-Aがサービスに復元されると、自動的にそのユニットをピックアップし、他の二つのアーカイバからの負荷が解放されます。

この単純な例から、あなたは、そのうちの一つがとでもパフォーマンスへの影響が最小限になります感じた失敗したときにシステムを持っているより多くのアーカイバは、より均等にあなたは負荷を分散させることができていることがわかります。

ユニットの複数のグループを処理するためにアーカイバを構成する方法を学習するには、サーバ管理を参照してください - **アーカイバ拡張機能 97** ページ。

それは複数のアーカイバを受け入れるように、ユニットを構成する方法を学習するには、設定ツールを参照してください
- 単位 - **スタンバイアーカイバ** ページ 416 に。

データ損失に対する保護

Directory とアーカイバのためのフェールオーバーメカニズムが効果的にサービスの中断に対する保護、必ずしも必要ではないが、データの損失に対処することができます。アーカイバ-A のアーカイブディスクが損傷している場合は、それらからのライブ映像を表示し続けることができるだろう、前のシナリオでは、アーカイバ-A の下の単位のコマンドと制御は、他の 2 つのアーカイバ、ユーザーが世話をされるだろう。しかし、アーカイバ-A によって管理されるビデオ・アーカイブが失われます。また、アーカイバ-A のディスクが損傷していない場合でも、ユーザーは、アーカイバ-A が実行されていない場合は、それらのビデオアーカイブにアクセスすることはできません。

余剰 アーカイブ

Archiver サービスがダウンしている間、データ損失の脅威へとビデオ・アーカイブの使用不能を解決するには、冗長なアーカイブを作成することです。

冗長アーカイブはカメラごとに個別に設定することができます。この機能を有効にするには、カメラの録音]タブに移動し、選択冗長アーカイブ。

注意 冗長なアーカイブが与えられたカメラのために有効にすると、そのカメラのユニットのためのすべてのスタンバイ・アーカイバは、アーカイブを開始します。カメラの録音]タブで指定されているすべての冗長アーカイバは、同じアーカイブのスケジュールに従ってください。カメラを参照してください。

- 録音 248 ページ。

私たちは、3 つのアーカイバ間で共有 12 台で、前の例を再訪してみましよう。冗長なアーカイブがカメラごとにオンになっている場合、我々は、各カメラの映像アーカイブの 3 つのコピーを取得します。

思います我々はすべての 3 つのスタンバイアーカイバを維持したいだけの映像アーカイブの 2 つのコピーを必要とします。これは、次のような構成を採用することにより達成することができます。

単位	プライマリアー	二次 アーカイ	第三紀 アーカイ
ユニット-A1	Archiver-A		アーカイバ-B
イバ-C (NO アーカイブ)	ユニット-A2	Archiver-A	アーカイバ-B
イバ-C (NO アーカイブ)	ユニット-A3	Archiver-A	アーカイバ-B
イバ-C (NO アーカイブ)	ユニット-A4	Archiver-A	アーカイバ-B
イバ-C (NO アーカイブ)	ユニット-B1		アーカイバ-A
イバ-B	アーカイバ-C (NO アーカイブ)	ユニット-B2	アーカイバ-A
	アーカイバ-B	アーカイバ-C (NO アーカイブ)	ユニット
-B3	アーカイバ-B	アーカイバ-A	アーカイバ-C (NO アー
カイブ)	ユニット-B4	アーカイバ-B	アーカイバ-A
イバ-C (NO アーカイブ)	ユニット-C1		アーカイバ-B
イバ-A	アーカイバ-C (NO アーカイブ)	ユニット-C2	アーカイバ-B
	アーカイバ-A	アーカイバ-C (NO アーカイブ)	ユニット
-C3	アーカイバ-B	アーカイバ-A	アーカイバ-C (NO アー
カイブ)	ユニット-C4	アーカイバ-B	アーカイバ-A

イバ-C (NO アーカイブ)

上記のシナリオでは、唯一のアーカイブ-A 及びアーカイバ-B は、アーカイブを作成するために使用されます。アーカイバ - アーカイバ-C は、そのアーカイブオプションは、サーバ管理を参照してください (オフにしています - [アーカイブ 87](#) ページ)。

アーカイバ-Cにのみアクティブになりますアーカイバ-Aとアーカイバ-Bの両方が失敗した場合。この場合、ユーザーはライブ映像を表示することができますが、何のアーカイブはありません。

補助 アーカイバ

安全上の理由（システムの中核と同じ LAN に接続されていない）遠隔地に保持それはビデオアーカイブのコピーを有することが望ましい場合があります。この場合、補助 Archiver は考慮されるべきです。冗長なアーカイブが（参照復元する必要がなく、容易に入手可能であるため、補助 Archiver は、バックアップを作成するよりもより良い代替手段ですバックアップと復元 20 ページ）が、それはアーカイバのコマンドおよび制御機能を負いかねますので、それは、サービスの障害に対する保護を提供しています。

アーカイバのイベントの監視

システムのアーカイバのイベントを監視するための多くの方法があります。

- 1 重要なアーカイバのイベントが発生したときにユーザ通知アクションを定義することによって（ディスク負荷は 80%以上、フルディスク、失われたアプリケーションなどです）。アーカイバ - 自動通知にアーカイバを設定する方法については、設定ツールを参照してください - [行動](#)に 212 ページ。
- 2 見ることによって ユーザ追跡レポート レポートビューアで、もし [データベースレポート](#)ありませ ライセンスでサポートされています。見る [レポートビューア](#)ページ 490 に。
- 3 設定ツールでアーカイバイベントのイベントデータベースを検索することもできます。見る [設定ツール - アーカイバ - イベント検索](#) 219 ページ。
- 4 アーカイバによって生成されるログファイルを調べることによって。イベントログのためのアーカイバを構成する方法を学習するには、サーバ管理をお読みください - [アーカイバを - ロギング](#) 95 ページのアーカイバログは、設定ツールでアーカイバのイベント検索タブとして使用するようには簡単ではありませんが、それはより多くの情報が含まれています。アーカイバによって管理されたカメラに関連するすべてのイベントも同様に記録されます。

バックアップと リストア

オンラインビデオアーカイブの価値は数週間または数ヶ月を維持することは常に可能でも必要ありません。アーカイブ管理戦略の一部はアーカイブの可用性とストレージコストのバランスを達成するために、古いビデオアーカイブをオフラインを維持することです。

このセクションで、我々は、必要が生じた場合、あなたがオンラインビデオアーカイブとどのように完全な検索と再生機能にこれらのバックアップを復元するためのバックアップコピーを作ることができる方法を見てしようとしています。

バックアップ バックアップ 保管のために、二次記憶装置（テープなど、RW-CD、Zip ディスク、）に、カメラや日付範囲のリストで指定されたコピーオンラインビデオアーカイブのサブセットを、操作があります。

バックアップは Omnicast の中にアーカイバと補助アーカイバによって処理されます。各アーカイブサービスは、独自のデータバックアップに設定する必要があります。アーカイバのどちらのタイプには、定期的にはまたはアドホック基づいて自動的にバックアップを実行するように構成することができます。

単一のバックアップ操作で保存されたデータは、バックアップセットと呼ばれています。バックアップ・セットは、余分なデータ保護を提供し、お互いに重なるように許可されています。

バックアップ オンラインストレージの容量を超えた映像アーカイブの利用可能性を拡張するだけでなく、保護し、ある程度まで、偶発損失に対するオンラインデータだけではなく。これは、最後の最後まで待つ対、（早い、次の日である）、できるだけ早くデータをバックアップすることによって達成されます。そのような練習の欠点は、バックアップ後に生成されるすべてのブックマークがバックアップセットに含まれないことです。

バックアップ操作について 場所を取るために、 **バックアップ** オプションが必要適切なアーカイブサービスを選択します。アーカイバ - サーバ管理を参照してください - [バックアップ 92](#) ページ。

定期的なバックアップを実行するためにアーカイバを設定する方法を学習するには、設定ツールをお読みください - [アーカイバを - バックアップ 213](#) ページ。

最後のバックアップ操作の状態を確認するために、どのようにスケジュールされていないバックアップを実行する方法を学習するには、設定ツールをお読みください - [アーカイバを - バックアップのステータス 214](#) ページ。

特定のアーカイバの完全なバックアップ履歴は、設定ツールで次のイベントを検索して閲覧することができます。 **バックアップの開始、バックアップ成功、失敗したバックアップ**。アーカイバ - この機能の詳細については、設定ツールをお読みください - [イベント検索 219](#) ページ。

リストア バックアップセットに含まれる映像アーカイブはアーカイブ **Player** で操作することができる前に、バックアップセットは、最初の復元アーカイバを使用して復元する必要があります。このアプリケーションを使用するためには、復元アーカイバのディレクトリ・オプションの数は、あなたの Omnicast ライセンスでゼロよりも大きくなければなりません。

バックアップセットを復元する方法を学習するには、サーバ管理をお読みください - [Archiver のリストア - 注意 リモート・データベース・サーバを使用していて、システム上に複数のアーカイバがある場合は、指定されたデータベースは、各アーカイバ上で一意であることを確認してください 143](#) ページ。

あなたは、設定ツールで復元されたバックアップセットの特性（大きさ、内容の説明など）を表示することができます。バックアップセット - 設定ツールを参照してください - [インフォ 235](#) ページ。

復元したバックアップセットを削除する方法については、設定ツールをお読みください - [Archiver のリストア - バックアップ・セット 390](#) ページ。